

2020年11月2日

スパークス・グループ株式会社
トヨタ自動車株式会社
株式会社三井住友銀行
株式会社三菱UFJ銀行
株式会社みずほ銀行

スパークス・グループ、トヨタ自動車、三井住友銀行、三菱UFJ銀行、みずほ銀行、
新ファンド設立に向けた連携で合意
-日本のモノづくりの発展に向けた投資-

スパークス・グループ株式会社（社長：阿部 修平）、トヨタ自動車株式会社（社長：豊田 章男）、株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：高島 誠）、株式会社三菱UFJ銀行（取締役頭取執行役員：三毛 兼承）、株式会社みずほ銀行（頭取：藤原 弘治）の5社は、新たなファンドの設立に向けた覚書に調印いたしました。

本ファンドは、国内のモノづくり企業を投資対象とします。優れた技術・人財を有する企業を、TPS（トヨタ生産方式）や経営戦略の策定等により支援し、企業の持続的な成長を通じて、日本のモノづくりの発展に寄与することを主たる目的とします。

これは国際社会が取り組んでいるSDGsの目標（「働きがいも経済成長も（Decent Work and Economic Growth）」、「産業と技術革新の基盤をつくろう（Industry, Innovation and Infrastructure）」等）にも合致するもので、新型コロナウイルスの影響が長期化する厳しい環境下、日本のモノづくりの競争力向上を通じて、社会に貢献いたします。

なお、今後5社で、出資規模・その他の出資者・投資対象などの詳細な検討を進め、12月初旬のファンド設立を目指します。

以上